



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590 / CHARTERED MAY 29, 1976 / WEEKLY BULLETIN

2005-2006年度RI会長
カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

超我の奉仕

2005～06年度
第2590地区ガバナー
金杉 誠



SERVICE Above Self

会 長	山本 登	副 会 長	吉田 隆男
副 会 長	山木 幹夫	会長エレクト	澁谷 高弘
幹 事	江森 国一	クラブ会報	高田 修
S A A	吉橋佐千男	会 計	館野 典久

- 事務局 / ホテルキャメロットジャパン内
〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL:(314)3900 FAX:(314)3555
- 例会日 / 毎週金曜日 0:30～1:30 PM
- 例会場 / ホテルキャメロットジャパン
- 創立記念日 / 昭和51年5月29日
- URL / <http://www.kanagawahigashi.com/>
- E-mail / kerc@beach.ocn.ne.jp

【クラブテーマ】
原点に回帰。そしてロータリーを楽しもう。



撮影 高田 修 会員

【浅野学園と周辺(神奈川県子安台一丁目3番付近)】

2005-06年度第16号週報NO.1435

2005年(平成17年)10月28日 第1435回例会記録 11月4日発行

司 会	飯田 泰之 副幹事
点 鐘	山本 登 会 長
斉 唱	手に手つないで
ゲスト紹介	福田 雅純 様 (スピーカー) 宮田 真委 様 (青少年交換学生応募者) 宮田登史子 様 (青少年交換学生 応募者の保護者)
結婚記念日祝	橋本 直生 君 (10月10日) 鈴木 武 君 (10月24日) 横山 範夫 君 (10月31日)
誕生日祝	富居 利貞 君 (11月 3日)



会長報告 山本 登 会長
◇R財団委員会より、次の方々にポール・ハリス・フェローの表彰品が贈呈されました。
盧 康大 会員、高田 修 会員、川邊 正男 会員



本日《11月4日》のプログラム

- ◆斉 唱 君が代・奉仕の理想
- ◆献 立 幕の内弁当
- ◆卓 話 「日本の教育はこれで良いのか」
衆議院議員 亀井 郁夫 様
紹介者 石川 正三 会員

◇交流を深めるための3クラブ合同例会は、1月30日(月)の夜間に行います。

幹事報告

江森 国一 幹事

- フィンランドへ留学中の青少年交換学生・石井香織さんよりメールが届きましたので回覧致します。
- 例会終了後、3F キングダムで30周年実行委員会を開催いたします。
- 社会福祉法人<横浜いのちの電話>よりお礼状が来ました。
- 次週4日(金)例会時に臨時総会を開催致します。
- 週報ご恵贈クラブ
川崎大師 R.C

委員会報告

横山 範夫 前幹事

年次報告が完成しました。

西山 潔 親睦活動委員長

家族会の打合せを本日18:00より行います。

古川 陽太郎 社会奉仕委員長

先週22日(土)、神奈川小学校130周年記念式典に出席し、門を寄贈してきました。

出席報告

山田 正憲 出席委員長

会員総数	62名	(47 + 15)名
出席会員数	50名	(41 + 9)名
出席率	87.23%	
ゲスト	3名	ビジター 0名
前回補正後	93.62%	前々回補正後 97.87%

スマイルボックス

吉橋 佐千男 SAA

宮田真委様(青少年交換学生応募者) いただいたチャンス大切に頑張りたいと思います。

横山範夫君 ①結婚記念日祝、誠に有り難うございます。②先週の神奈川小学校130周年祝賀会参加の山本登会長、古川社会奉仕委員長ご苦労様でした。

鈴木武君 ①結婚記念日お祝いありがとうございます。②地区大会ゴルフ欠席してすいませんでした。

橋本直生君 結婚祝いのお花を有難うございました。メーキャップ続きで申し訳ございません。色々と回りましたが神奈川東が一番好きです。

富居利貞君 誕生祝ありがとうございます。

書き人知れず 予想通り阪神大惨敗。春先からウカレハシャイデいたあの人の心境や如何に!!(想定するあの人のコメント「実はロッテのファンでもあるので…」は通りませんぜ)

山本登君 阪神の事はもう何も言いません。又、来年頑張ります。

江森国一君 ①パスト会長の皆様、本日パスト会長会、出席ご

苦労様です。②福田雅純さん、本日の卓話よろしくお願ひ致します。

石川正三君 今日の読売新聞の朝刊をごらん下さい。古川会員のお嬢ちゃんの作文が入選作品として紹介されています。皆さん“親バカ”の表情にご注目!!

小池将夫君 来月6日から12日迄、西口地下街で仲間と小さな写真展を行います。お近くにお出掛の折はお立寄り下さい。

永井隆俊君 古川先生、一昨日はありがとうございました。

山田富雄君 今泉さん先日はいろいろとお世話になりました。

河野明光君 地区大会・ゴルフ会では須永キャプテン、御苦労様でした。

古川陽太郎君 ①河野さん、先週は大変な御散財をお掛けして申し訳有りませんでした。お陰様で職員一同、大変感謝致して居りました。②青柳さん・マグロオヤジ殿、貴重な御品を有難う御座居ました。③山本会長・横山さん、神奈川小学校創立130周年記念式典への御出席、御苦労様でした。

森永正昭君 福田さん、本日のお話楽しみにして居ります。

館野典久君 地区大会ゴルフ参加のみなさんお疲れ様でした。あまり活躍できなく残念です。

加藤仁昭君 ①地区大会ゴルフ会に参加の皆様、お疲れ様でした。そして田中龍ちゃん入賞おめでとうございませぬ。②本日の卓話、福田様、楽しみにしております。

10月28日	17件	43,000円
本年度累計額		954,085円

卓話

【待っていてくれる】支える喜び

アルペンスキーコーチ 福田 雅純 様

紹介者 江森 国一 会員



今年の2月長野で開催されたスペシャルオリンピックス冬季大会が終了して、早いもので約8か月が経過した。

私の勤務するソニー生命保険では10年前の阪神淡路大震災におけるボランティア活動を機会に、社会奉仕やボランティア活動を社員に推進し、いち早くその活動を企業精神の一つに掲げてきた、という日本企業においては先駆的かつ画期的な会社である。

私も数年間外国に暮らしていた経験上、海外の多くの人々が気軽に気負わず、真剣にまた真摯に社会奉仕をしている姿を見る機会に何度も触れてきた。自分も機会があればいつかボランティアをしよう、そして一社会人としてボランティアをする必要があるのではないか？と思いつけてきた。しかしいつもその気持ちの対局にあったのがボランティアに対する気負いであり、時間があるだろうかという不安であり、何をしたら良いのだろうか？という具体的な目標が見つからないでいたことも確かである。

そのような中、ファイナンシャルプランナーとして所属する国際組織MDRTが支援する社会貢献の一つに、このスペシャルオリンピックス冬季大会支援があった。ちょっと気になり資料を取り寄せてみるとボランティアスキーコーチ募集の項目に目が止まった。「目から鱗」とはこういうこと、要するにボランティアとは自分が出来ることをし、自分が興味のあることを活動の場に、自分が楽しめることを選んで、自分の出来る範囲内で細く長くし続けていくことなのだ、と気づいた。ボランティアとして参加を決定した後の私の気持ちはただ嬉しくて待ち遠しくてわくわくしてしょうがない。その気持ちは正直言ってスキーが何年振りかで出来る、どこに滑りに行けるのだろうか、板は何にしようか、など学生時代に味わったスキーへの情熱が今まさにまたよみがえっているからである。すっかりボランティアでスキーコーチになった、という使命も忘れていない。「自分もいつかはボランティアをしなくてはいけないのかな？」といった強迫観念からも解放されている。気負いもない。ただその参加が待ち遠しい。これがボランティア精神というものなのだ。私のボランティア人生の始まった瞬間、今から4年前のことであった。

4年前、当時のスペシャルオリンピックスに対する認知度は日本では全く皆無である、というより私も実際のところ知的障害者に対する知識もなければ接した経験すらない。新米コーチだった頃の私は、彼らとのコミュニケーションはどう取ったら良いのだろうか？どうやって教えたら良いのだろうか？相手の反応をどうやって受け止め理解したら良いのだろうか？など知らぬ世界への不安を抱えていたのは疑いのないことであった。しかし彼らと接し合宿の回数を重ねるごとに解って来たことは、一にも二にも「友達」として接すること。時には親のように見守り、出来ないことを手助けし、甘えさせるところは甘えさせる。しかし集団生活をしている限り規則を守らない態度、言動には厳しい態度で臨むこと。イエスはイエス、ノーはノーをきっちり認識させること。要するに健常者と障害者の垣根を

越え、人と人の真からの付き合いをベースに、彼らの社会生活への自立を促すことをスキー指導によって実践することがこのボランティアの目的と今では理解したつもりである。スキー練習や合宿ではもちろんのことながら、この世界大会においてもメダル順位もなければ勝ち負けもない。個々の能力にあったレベルに参加し一生懸命自分の限界にチャレンジする精神を最も尊いものとして讃え合うだけである。死にものぐるいで頑張ったあとには素晴らしい充実感があることを解ってもらいたい一念でボランティアをやっている自分にも最近気づき始めている。単純にスキーが出来る、という喜びで始めた私のボランティア活動もここまでくるとかなり入れ込んでいるな、と感じている。そしてこれは良い意味での自己満足であろう。しかしこの気持ちこそがボランティア精神の神髄なのかもしれない。

4年前にはスペシャルオリンピックスアルペンコーチとして世界大会に参加出来るとは思っても見なかった。それだけでなくこのスペシャルオリンピックス知的障害者に対するボランティアを通して「待っていてくれる」それは「自分も待っている」ということであり、「支える喜び」それは「支えられる喜び」という誰しもが持ち大事にしなければいけない感情である。恥ずかしながら「人」という文字の意味を私に教えてくれた貴重な体験である。これからも私は彼らのスキーコーチをしながら、共にスキーをしよう、滑ろう、スキーはとっても楽しいよ、大自然を肌を感じようよ、友達をいっぱい作ろうよ、みんなで笑って体を一杯動かそうよ。こんな無心な気持ちでこの活動にまた携わっていこうとシーズンを間近に思っている。

◆◆◆ 『友』 インターネット速報 ◆◆◆

【東アフリカ、インドネシアでポリオ撲滅】

国際ロータリー（RI）を含む世界的ポリオ撲滅計画は9～10月にかけて、東アフリカ地域で大規模なポリオワクチン投与を実施すると発表しました。過去3年間、ポリオ発症の報告がなかったソマリアで、この7月に1歳5か月の幼児がポリオを発症したことを受け、今後ウイルスのまん延を防ごうとするもので、8か国3,400万人の子どもたちを対象に実施。RIは今回の活動において、東アフリカとイエメンでのワクチン投与を支援することになっています。

そのほか、インドネシアでは8月30～31日の全国予防接種日の間、およそ2,400万人の子どもたちがポリオワクチンの投与を受けました。インドネシアではここ10年間、ポリオ発症の報告がありませんでしたが、今年3月に西ジャワ州で1歳8か月の幼児が発症したのを皮切りに、ウイルスが近隣の数州にまん延しました。それだけに、今回は保健担当員とボラ

ンティアスタッフ 75 万人が、6,000 ある有人の島々で戸別訪問し、対象となったすべての子どもたちにワクチンを投与。そのうちロータリアンは 2,000 人が、32 州中 15 の州で活動に参加しました。

【パキスタンの大地震に対するロータリーの支援活動】

10 月 8 日、パキスタン史上最悪の大地震が発生し、少なくとも、4 万人の命を奪い、多くの犠牲者を出しました。

この大災害を受けて、現地のロータリアンは支援活動に動き出しています。例えば、パキスタンのサルゴッダロータリークラブ（第 3270 地区）は、薬、食料、飲料水、衣服など、緊急に必要な物資を提供するため募金をしています。また、同地区のロータリアンとローターアクターは、被害の甚大なパキスタン北部の人々を支援するため、国中の救援活動を結集し、緊急に必要なもの、長期にわたり必要なもの、その両方の支援に必要な物資・資金を集めています。さらに医療チームが救援キャンプを回って治療しています。

最近の自然災害の被害者に対するロータリアンの支援活動、また、被害を受けたロータリアンに対する、カール・ヴィルヘルム・ステンハマー R I 会長およびフランク・デブリンロータリー財団管理委員長の連名書簡は、以下のサイトに掲載されています（英語）。

<http://www.rotary.org/programs/wcs/disaster/reliefforts.html>

【「RI-CAS」と「RI-DAS」日本語版をついに発表】

国際ロータリー(RI)のウェブサイトの「会員アクセスページ」セクションにて、RI クラブ管理ソフトウェア (RI-CAS) と RI 地区管理ソフトウェア (RI-DAS) の日本語版をご利用いただけます。

RI-CAS と RI-DAS は、評判のクラブメイト・プログラムから応用されたもので、出欠席の記録維持、会員の支払い管理、通信など、クラブおよび地区が通常の実務を迅速かつ効果的に行うことを支援するために作成されました。ユーザーの手元には、添付のユーザーの手引き用に「操作の前のチェックリスト」も日本語で送られます。

「ヘルプ」の完全翻訳文は、今後は予定しておりますのでご了承ください。入手されるユーザーの方は、RI-CAS と RI-DAS の最新完全版を日本語でダウンロードまたはご注文できます。「会員アクセスページ」にて無料のダウンロード（40 メガバイト）を行うには、インターネットへの高速接続が必要となります。ソフトウェアの CD-ROM のご注文は、オンライン（英語）もしくは、電話（+1-847-866-4600）にて 19 米ドルで承て

います。このほか詳しい情報については、RI の日本語ホームページ

<http://www.rotary.org/languages/japanese/newsroom/news/0509/casdas.html>

をご覧ください。またはクラブ・地区管理担当（日本事務局奉仕室／電話 03-3903-3161）職員にご連絡ください。

【西アフリカのロータリアンがロータリーのプロジェクト展を開催】

10 月 13 ～ 15 日、ガーナの首都アクラで、西アフリカのロータリアンを中心に、200 を超えるプロジェクト（総額 300 万米ドル）のフェア（展示会）が開催されました。

ガーナをはじめ、ベニン、ブルキナファソ、コートジボアール、ナイジェリアの西アフリカの地区から、50 を超えるクラブが参加。保健、飢餓、識字、貧困、衛生、そして水資源といった分野で、それぞれのプロジェクトを記載した冊子、計画書を準備しました。また、フェアへの招待に呼応した、カナダ、ヨーロッパ、アメリカのクラブも参加し、歓迎されました。

ホスト地区である第 9100 地区のバスター・アッタ氏は、「このフェアは大成功でしたが、予想を上回る参加申し込みに対応できなかったことが唯一の失敗です」と述べるとともに、次回開催の計画を練り始めています。

***** 担当者より *****

会報委員 長井 章

気温の変化が激しくなってきましたね。

水道水での” うがい ” を励行して風邪の予防をしましょう。薬局にとっては、嬉しくないことですがヨードの嗽薬より水道水の方が、予防効果が高いとの事です。

次週《 11 月 11 日 》の卓話予定

「イギリス留学を通して学んだこと」

国際親善学友生 山本 直子 様
紹介者 河野 明光 会員